

部局名	産業活力部	所属名	商工課	所属長名	朝比奈 昌明	電 話	483-1151 内線3570
-----	-------	-----	-----	------	--------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3280		事務事業名称	商工振興事業					短縮コード	経常	3280	臨時	3281
予算区分	会計	01	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工振興費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市商業活性化推進事業補助金交付要綱・八千代市商店街共同施設設置事業補助金交付要綱・八千代市八千代商工会議所運営補助金交付要綱・八千代市商店街等情報システム導入事業補助金交付要綱						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
・昭和56年度より、市内商店街（会）の振興及び環境整備を図るため始まった。 ・昭和61年度より、近隣への大型店進出により商工会議所と対策協議をきっかけとして始まった。 概要として、○商工業団体育成事業 ○商業活性化推進事業 ○商工会議所運営補助													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	05	産業活力都市をめざして					
個人消費の低迷。平成8年に東葉高速鉄道の開通により人の流れが変化した。大規模小売店法の改正による大型店の出店。						大項目（節）	02	商工業					
						中 項 目	01	商工業					
						小項目（施策）	01	商業の振興					
						細 項 目	02	商店街環境整備の促進					
							03	賑わいのある商店街の形成					
					実施計画の計画事業	5201	商店街空き店舗対策事業						
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	商業団体（商店会・商店街振興組合・商業協同組合） 商工業経営者・商工会議所									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 商業活性化推進事業（各商店会等が行う集客のためのイベント等）⇒7団体に対し、総額2,600,000円を補助。 商店街共同施設設置事業⇒商店街の街路灯の電気料の補助・483基×2,000円で966,000円の補助。 八千代商工会議所が行う事業に対し、24,028,329円の補助。 商店街等情報システム導入事業に対し、1,923,551円の補助。									
	※平成19年度に計画していること： 18年度と同様									
意図 （何を狙っているのか）	1. 地域住民が地元の商店街で買い物をする。2. 商店会等の加入会員数が維持される。3. 商店街が賑わい商業が活性化する。4. 各商店会の施設整備を図り、集客を通じて活性化を図る。5. 地場消費の増加を図る。6. 商工会議所法による商工業の振興を図る。									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	来客数を増やす。 組織の充実。 顧客のニーズに応える経営の転換。									
区 分					単位	17年度	18年度		19年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	地域商店会・商店街振興組合・商業協同組合・商工会議所加	団体・人	9	9	9	9			
	指標2	街路灯を設置した商店会数	団体	14	14	14	14			
	指標3									
活動指標	指標1	事業実施団体数・総事業費	団体・円	9	11	7	9			
	指標2	街路灯数	基	489	492	483	487			
	指標3									
成果指標	指標1	新商店数	%	9	11	7	9			
	指標2	空き店舗の実活用数	店	0	1	0	0			
	指標3									
上位成果指標	指標1	協同組合や振興組合等の組織化率	%			19				
	指標2	1事業所当たりの年間出荷額	百万円			1,046				
	指標3	IT関連・創業支援セミナーの開催回数	回			40				

コード	3280	事務事業名称	商工振興事業				所属名	商工課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			商工会議所と連携して支援していきたい。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			商工会議所と連携して支援していきたい。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
商店街（会）のイメージを変えてもらいたい。閉店時間を午後9時頃までにしてほしい。品数が少なく選びにくい。肉屋、惣菜の商品を取り扱う店の要望。 各商店会の魅力付けがほしい。 空き店舗の活用について商業施設のみならず老人施設や保育施設等多様な活用が求められている。									

所属長コメント	妥当な評価と考える。								
評価調整委員会意見	☒ 改革改善して継続			商工会議所との連携の具体策を検討し、改革・改善を実施すべき。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☐ 現状のまま継続									